

一般会計 衛生費

124億7598万5千円
(対前年度比 10.0%増)
健康診査や予防接種、緑化推進、
公害対策、ごみ・し尿の処理など
の費用です。

保健医療体制の充実

- 【保健医療対策】 1億5957万7千円
休祝日、平日・土曜日の時間外及び夜間の救急患者診療委託・小児準夜急病患者診療委託など。
- 【健康福社会館の管理】 1億3069万4千円
空調調和設備の改修工事を実施。
- 【成人健診】 12億5046万5千円
基本健康診査、胃がん、子宮がん、乳がん、肺がん、大腸がん、結核X線健康診断及び成人歯科健康診査委託など。
- 【成人保健在宅指導】 1094万4千円
訪問指導委託、在宅歯科訪問診療委託など。
- 【高齢者の予防接種】 5484万円
高齢者のインフルエンザ予防接種委託。
- 【予防接種】 2億4200万9千円
三種混合、二種混合、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風、BCGの予防接種委託など。
- 【母子健康診査】 1億5253万4千円
妊婦健康診査委託、乳幼児健康診査委託など。
- 【母子保健指導】 2261万1千円
乳幼児・母性相談、母性保健・母乳育児相談、離乳食講習会、母親学級などの実施。
- 【病院事業会計負担金】 13億5000万円
地方公営企業法に基づく病院事業会計への負担金。

環境衛生・保全

- 【南多摩斎場組合等負担金】 4億3447万8千円
- 【緑化推進】 1億6547万9千円
街路樹、市営苗圃、町田駅前広場等花壇の管理委託など。

【緑地保全】 8億9572万9千円
つくし野殿山市民の森などの緑地購入など。

公害対策

- 【公害対策】 791万1千円
道路騒音・大気質調査委託、ダイオキシン類等分析委託など。
- 【航空機騒音対策】 744万9千円
騒音測定器の増設など。
- 【水質汚濁対策】 2242万2千円
河川調査委託、工場排水等調査委託など。
- 【合併処理浄化槽の整備】 5950万円
合併処理浄化槽の設置に対する補助。
- 【省エネ対策】 1021万7千円
太陽光発電システムの設置に対する補助。

清掃

- 【リサイクル文化センターの管理】 9811万5千円
- 【塵芥処理施設の運営】 16億5350万4千円
焼却・粗大ごみ破碎設備改修工事、中央処理装置改修工事、焼却設備総合保守点検委託など。
- 【塵芥収集】 2億5942万7千円
塵芥収集車の管理・購入など。
- 【廃棄物処分組合負担金】 8億7499万6千円
- 【資源化施設の整備】 4650万円
第二剪定枝資源化センターの実施設計委託、用地借上。

リサイクル推進

- 【ごみ減量対策】 11億5097万4千円
資源化物・有害ごみ回収業務委託、指定収集袋作成配付委託、ペットボトル減容施設の整備など。
- 【あきかん等散乱対策】 1454万1千円
美化推進業務委託など。

し尿処理

- 【し尿収集】 1億7667万2千円
浄化槽汚泥運搬、し尿収集運搬委託など。

特別会計 下水道

全市水洗化を目指し、積極的に事業を進めています。

- 【維持管理】 3億1966万7千円
公共下水道（管渠延長1251km）の維持管理など。
- 【管渠の建設】 43億860万6千円
鶴川幹線（小山町）、函師幹線（下小山田町）等の建設工事。
- 【水路の整備】 9300万円
結道川の整備。
- 【成瀬クリーンセンターの管理】 7億7638万8千円
- 【鶴見川クリーンセンターの管理】 4億5126万円
- 【成瀬クリーンセンターの整備】 6億8200万円
高度処理基本設計委託、主ポンプ電動機、フロア電動機、脱臭装置、受変電設備などの整備委託。
- 【鶴見川クリーンセンターの整備】 1億9500万円
水処理設備の増設委託。

忠生土地区画整理

根岸町、木曾町、常盤町及び矢部町の各一部、101.9haの地区を整備するものです。市施行で、昭和60年度から実施しています。

【事業】 21億6921万4千円
画地確定測量、仮換地指定、建物補償、都市計画道路築造、文化財調査など。

鶴川駅北土地区画整理

能ヶ谷町及び大蔵町の各一部、5.9haの地区を整備するものです。市施行で、平成4年度から実施しています。

【事業】 12億3594万円
工事業務、換地業務、補償業務など。

病院

町田市の中核病院として二次医療を担っています。平成12年3月に新病棟が開設され、引き続き第2・3期増改築事業を進めていきます。

【病院の改築・機器の購入】 17億2475万8千円
第2・3期増改築工事、医療機器購入など。



積立金の状況

区分	平成16年度末 現在高見込額	平成17年度 当初予算取崩し額
財政調整基金	58億6604万5千円	32億2301万4千円
その他特定目的基金	149億4360万円	12億3179万5千円
合計	208億964万5千円	44億5480万9千円

財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための積立金で、災害復旧、地方債の繰上償還、その他の財源の不足を生じたときの財源として積み立てるものです。その他の特定目的基金には、公共施設整備等基金、福祉基金、緑地保全基金、職員退職手当基金、介護保険給付費準備基金があります。これらは特定の事業に資金を充当するための基金です。

市債の状況

市債とは、市が公共施設の建設などの財源として借り入れるお金で、その返済が次年度以降にわたるものをいいます。公園や道路の整備には、膨大な経費がかかります。これをすべて、その年度の税収入によって賄うとすれば、他の事業を圧縮しなければなりません。また、こうした施設は長期間にわたって利用することができますから、建設時の市民だけではなく、将来の市民にもその経費を負担してもらうことが公平でもあるわけです。市債は、このような積極的な意義をもつものですが、借金であることにかわりなく、その運用には十分気をつけなければなりません。

平成17年度末に見込まれる市債の元金残高は、1315億8175万3千円となっています。

会計区分	起債目的	平成15年度末 現在高	平成16年度末 現在高見込額	平成17年度中増減見込額		平成17年度末 現在高見込額
				当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
一般会計		741億4124万6千円	714億6989万4千円	39億7160万円	66億1355万3千円	688億2794万1千円
特別会計	1.下水道事業債	507億1816万4千円	517億3092万2千円	34億6090万円	23億4981万3千円	528億4200万9千円
	2.病院事業債	99億4726万8千円	91億6404万4千円	11億2060万円	3億7284万1千円	99億1180万3千円
合計		1348億667万8千円	1323億6486万円	85億5310万円	93億3620万7千円	1315億8175万3千円

平成17年2月28日現在で、支払が予定されている利子の総額は、293億2207万3千円です。